

家畜衛生広報



ながの

長野家畜保健衛生所
北信家畜畜産物衛生指導協会
〒380-0944 長野市安茂里米村1993
Tel 026-226-0923 Fax 026-227-2665
E-mail: nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

口蹄疫防疫研修会開催決定！！

元宮崎県口蹄疫川南町現地防疫対策本部長の工藤寛先生を講師としてお迎えし、長野市内で口蹄疫防疫研修会を開催致します。宮崎県で実際に陣頭指揮を執られた方から、宮崎県における現地対策本部の構成、防疫活動の実際、現場の苦悩等についてのお話を伺える貴重な機会です。ふるってご参加ください。



1 開催日時

平成22年11月25日(木) 13時30分～16時30分

2 開催場所

サンパルテ山王 4F 洋会議室(天竜)
長野市岡田町30-20 TEL:026-228-3011

3 研修会内容

(1) 口蹄疫の基礎知識と本県の対応

長野県長野家畜保健衛生所 防疫課長 市川憲一

(2) 口蹄疫発生に伴う宮崎県現地対策本部の概要と防疫対応の現状

宮崎県延岡家畜保健衛生所 所長 工藤寛先生
(元 宮崎県口蹄疫川南町現地防疫対策本部長)

4 主催

長野家畜保健衛生所、(社)長野県獣医師会北信地域協議会、
北信家畜畜産物衛生指導協会、(社)長野県獣医師会獣医畜産部会

参加申し込み方法

参加を希望される方は、下記申込書にご記入の上、11月19日(金)までにフ
ァクシミリでお送りいただくか、長野家畜保健衛生所までお電話下さい。
電子メールで、同内容を送付していただいても結構です。

市町村	飼育畜種または職	参加者氏名

TEL:026-226-0923 FAX:026-227-2665 E-mail: nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

伝染病予防のポイント

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなどの伝染病を予防するにはどんなことが必要なのでしょうか。基本的なことを整理し、伝染病の予防対策のポイントを考えてみます。

「伝染病の三要素」

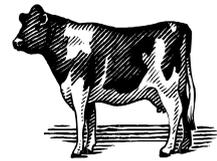
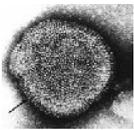
伝染病は次の三つの要素から成り立っています。このうち一つでも欠けると伝染病は発生しません。

1 病原体

ウイルス（口蹄疫、インフルエンザなど）

細菌（大腸菌、サルモネラ、ブドウ球菌など）

寄生虫（回虫、条虫、吸虫、コクシジウムなど）



2 感受性動物

牛、豚、鶏、人など

3 感染経路

タイヤ、長靴、野生の動物や鳥類、ネズミ、ハエ、カなど



「防疫の三原則」

伝染病の三要素のそれぞれに対策を講じて伝染病を成立させないようにすることを防疫の三原則といいます。

① 病原体対策

畜舎等の消毒、埋却、焼却、導入畜の隔離飼育など

② 感受性動物対策

ワクチン接種など

③ 感染経路対策

車両や畜舎入口での消毒、長靴の履き替え、野鳥等の侵入防止、ネズミや衛生害虫の駆除など

「対策の実践」

伝染病は、それぞれ特徴があり、病原体や感受性動物の状態によって、臨床症状、死亡率、潜伏期間、伝播速度などが異なります。

例えば、インフルエンザウイルスは一般的な消毒薬でも効果がありますが、口蹄疫ウイルスは酸やアルカリの方が効果的です。

豚コレラのようにワクチンで確実に予防できる伝染病もありますが、病原体の変異が頻繁に起こるインフルエンザなどでは部分的な（伝播を遅らせるなどの）効果しか得られない場合もあります。

しかし、どんな伝染病でも予防対策の基本は変わりません。

一つの病原体を畜舎に入れない対策は、他の病原体を入れない対策にもなります。面倒がらずに「防疫の三原則の実践」をお勧めします。